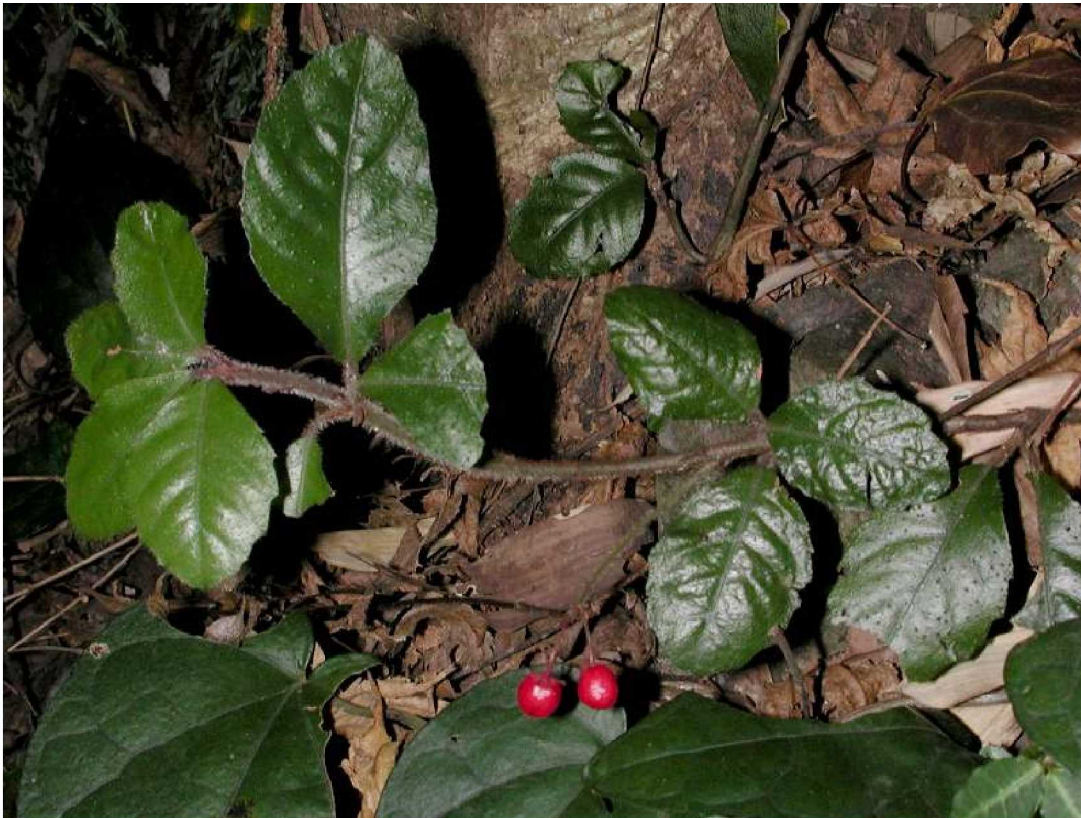


「今週の1枚」



ツルコウジ （ヤブコウジ科）

暖温帯から亜熱帯の常緑樹林の林床に生育する地這い性の常緑小低木。同じ属のヤブコウジがアカマツ林や尾根部のシイ林など、乾燥型の土壌を好むのに対し、タブ林が成立するような湿った土壌を選んですみ分けをしている。四国では斜面下部でも土壌が浅いことが多く、乾燥と過湿が隣り合わせになっていることがあり、コシダのすぐそばにもツルコウジの群生が見られる。（埴田）

（No.81 2002.12.24 掲載）

Ardisia pusilla DC. (Myrsinaceae)

An evergreen creeping small shrub, growing on wet soils under evergreen forests in warm- to subtropical zone.